

大名みえ子です

〒319-1112 東海村村松 2401-2

電話・FAX 029-284-0761

E-mail toukai@oona-mieko.info

大名美恵子村議の村政報告会

ぜひお出かけください!

2月10日(土)午前10時~12時
中丸コミセン 会議室2

※ご要望等がありましたら、お持ち寄り下さい。お待ちしております。

大洗研究開発センター及び東海管理センター
が調査結果を説明 1/25 東海村議会全員協議会

菜の花会(日本共産党後援会)新春交流会にご参加を!

- 城里町「ホロルの湯」
- 2月17日(土)
- 午前9時30分出發
- 押延「ラーメン高木屋」前
- 参加費:4,000円

昨年6月6日発生の大洗研究開発センター燃料研究棟における汚染・被ばく事故の調査結果について (説明中ごく一部について項目のみでのご報告となります)

【原因究明】放射性物質の摂取に至った要因(推定結果)

- ▶ 機構本部及び核燃料サイクル工学研究所と共に、作業員ごとの摂取要因の推定作業を実施
- ▶ 推定された被ばくのタイミングごとに要因を洗い出し、聞き取り調査や汚染状況の調査結果等に基づき、可能性を検証し、要因の分析を実施した結果、破裂時に直接浴びたPu(プルトニウム)等の粒子及び顔面に付着した汚染が面体と顔面の隙間に入り込み、内部被ばくを引き起こしたと推定
- ▶ また、脱装時の半面マスクの交換等において、頭部及び顔面に付着したPu等の放射性物質吸入摂取した可能性がある

【根本原因分析(組織的要因)】

事故の直接的原因を踏まえ、その背後にある組織的要因を抽出し、根本的な原因分析を実施すると共に、外部有識者を交えた委員会による評価を実施

〈組織的要因〉

- ・業務に対する管理体制(意思決定プロセス)が不明確となっていた(封入時)
- ・原子力安全に係る知見を業務に反映する取り組みが不十分であった(封入・保管管理)
- ・安全確保に対する慎重さ(常に問いかける姿勢)が足りなかった(作業計画・作業時)

これらを深く掘り下げ根本的な要因を特定した



〈根本的な要因〉

- ① 保安活動を改善するとりくみができていなかった
- ② 潜在的リスクに対して慎重さが足りなかった
- ③ 上級管理者の役割を果たしていなかった



再発防止策につきま
しては、次号でご報告
いたします